

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	久喜市における公共下水道計画（第3期）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	久喜市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,959	A	1,959	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	R2～R6の5ヵ年間（久喜市における公共下水道整備計画（第3期））に汚水管渠整備面積を67.93ha整備する。 汚水管渠整備面積率 汚水管渠整備面積（ha） / 67.93ha	0%	40%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	久喜市	直接	久喜市	管渠(汚水)	新設	久喜市汚水管渠整備事業	L=12,000m	久喜市						1,959		-
											小計						1,959		
											合計						1,959		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
久喜市上下水道事業運営審議会条例に基づき設置する審議会において実施する。	令和7年度へ繰越した工事の事業終了後で、審議会委員の任命後の令和8年10月頃
	公表の方法
	久喜市のホームページへの掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 交付金の対象となる下水道管渠の布設工事を5年間で33件実施し、整備面積は39.73haであり目標値の59%にとどまったが、整備面積率（令和7年度の認可面積変更前整備面積比）は、1.9%増の87.4%となり公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・ 公衆衛生の向上や都市の健全な発達に寄与し、河川等の水質保全を資するため、次期（令和7年度から令和11年度まで）の社会資本総合整備計画においても引き続き公共下水道の未整備地域解消を図っていきます。	

